

▶ 業務の目的

駅前交通広場の利便性向上について、利用者からの改善要望が多いことから、改善案を検討。

※主な改善要望

- ・北側広場：一般車入口にある横断歩道
- ・北側広場：一般車、タクシー、送迎バス使用者の混在

▶ 業務内容

①駅前交通広場利用実態調査

調査日時：令和3年7月15日 朝7, 8時台 タ17, 18時台

調査内容：歩行者、自転車の交通量、一般車・送迎バスの利用状況、
タクシープールの利用状況、路線バスのバス停利用状況
など

②市民意向調査

実施方法：三郷市メール配信サービスを利用したアンケート調査

メール配信者：3,960人 回答者514人 回答率12.98%

③路線バス事業者、タクシー事業者へのヒアリング調査

実施方法：アンケート用紙の送付または直接のヒアリング

三郷中央駅前交通広場 利便性向上調査について

▶ 調査結果

①駅前交通広場利用実態調査

- ・歩道（通路）の広さは歩行者・自転車の交通量に対し、国の基準を満たしている
- ・タクシープール、バスロータリーは利用状況からみて規模の縮小、集約は可能
- ・横断歩道を廃止し、「たまり場」を広くすることで歩行者導線を変更

②市民意向調査（抜粋）

- ・一般車乗降広場について改善が必要という意見が242件（回答者514人、47%）
- ・改善してほしい内容の1位はタクシープールの移設、2位は広場出口に信号機設置

③路線バス事業者、タクシー事業者へのヒアリング調査

- ・バス広場への一般車進入を禁止してほしい
- ・バス停の統合については困難という回答
 - 時刻表が見つらくなり、利用者サービスの低下や誤乗車につながる
 - 改修や移設により、管理する事業者の負担が多くなるのでは

★今後の予定

公共交通事業者、関係機関、住民等と調整しながら検討を進める

